

整理された市の課題についての議論 と今後のテーマについて

- 1.資料2でテーマごとに抽出された課題について整理を行った。
- 2.整理された課題に対し、市や地域包括支援センター等がすでに行っている内容を「既存の取組み」に記載した。
- 3.「今後必要な取組み」は資料2からの転記に加え、想定されるものを追加した。

テーマ別課題の整理（令和4年6月～令和4年11月）

テーマ	地域包括ケア 推進会議	地域個別ケア会議	自立支援型 個別ケア会議
1.認知症	○	○	○
2.介護予防	○		○
3.多分野・地域共生	○	○	○
4.国際			
5.ペット	○		
6.生活支援	○	○	○
7.移動支援		○	○
8.見守り	○	○	○
9.災害		○	
10.医療・介護連携	○	○	○
11.権利擁護	○	○	
12.地域包括ケアシステム			

1～12のテーマごとに、今回期間に話し合われたものについて○で記載した。なお、推進・個別・自立支援全てで議論がなされたテーマは網掛けとしている。

推奨テーマ「フレイル・認知症などのリスク状態の早期発見」

整理された課題	関連テーマ	既存の取組み	今後必要な取組み
<p>見守り体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者の増加 [個7,52,55,59] ・認知症の方を見守る仕組みが不足 [個7,19,29,40,60,61] ・疾患に関する知識が不十分 [個12,37,自3] 	<p>1. 認知症 2. 介護予防 3. 多分野・地域共生 6. 生活支援 8. 見守り 10. 医療・介護連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・GPS助成制度 ・高齢者の見守りシール ・緊急通報装置 (介護保険課) ・認知症サポーター養成講座 ・市と民間事業者等との見守り協定 ・地域住民による見守り (民生委員、高支連、オレンジ協力員等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守りを行う地域資源の利用及び社会資源への支援 [推進：常盤平] ・警察など公的機関との連携強化 [推進：新松戸] ・住民同士の安否確認と包括等へのつなぐための体制整備 [個58] ・商店や宅配業者との見守り、ネットワークづくり [明1・個55]
<p>リスク状態の早期発見に向けた見守り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフケアやフレイル状態の高齢者の早期発見が不十分 [個14,43] ・フレイル予防に関する社会資源の不足 [個43,45] 		<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防把握事業におけるアンケートの実施 ・フレイル予防事業でのハイリスクアプローチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防の自主グループの立ち上げやセルフチェックできる場の提供 [個35・45]

松戸市高齢者等見守り協定

協定概要

市内で活動する事業者等が配達などの日常業務を行う際に、高齢者等が心配な状況にあることを発見した場合、市に連絡をいただき、市が状況の確認等を行う取り組み。協力をいただける事業者等と「松戸市高齢者等見守り活動に関する協定書」等を締結。

締結事業者（27団体）

商店（コンビニエンスストア・スーパー等）
配達事業者、医療・介護の職能団体等

議論 1

推奨テーマ「フレイル・認知症などのリスク状態の早期発見」

(1)地域での見守り状況

地域、企業、支援機関等それぞれの視点を持ってアンテナを張り、高齢者等の状況変化をキャッチしている状況

(2)支援者同士のつながり方

より良い見守り体制を構築するために必要なこととは

推奨テーマ「地域共生社会の実現に向けた取り組みへの着手」

整理された課題	関連テーマ	既存の取り組み	今後必要な取り組み
<p>多問題を抱える世帯への支援 (1)高齢者と支援を要する家族への支援 [推進：馬橋西] ・障害等のある家族への支援 ・障害等が疑われる家族への支援</p> <p>(2)若年（50代）の要支援者とその家族への支援 [推進：矢切,東部] ・若年（40~65歳未満）の要支援者への支援 ・家族の就労や就学の継続への支援</p>	<p>3. 多分野・地域共生 8. 見守り</p>	<ul style="list-style-type: none"> 断らない相談窓口の周知（高齢・障害・子ども・困窮分野） 「まつどDEつながるステーション」の創出（地域共生課） こどもからシニアまでを対象としたイベントの開催 [本庁2層ワーキング] 多世代・事業者など様々な立場からできることを検討する会を開催 [小金原2層ワーキング] 	<ul style="list-style-type: none"> 職場復帰や就労を希望する方に向けたリハビリの場 [推進：東部] 多問題を抱える世帯を早期に把握するための体制整備 [推進：矢切] 複合的な課題に対応する支援者の役割の明確化・共有 分野横断的な支援及び連携強化に向けた体制整備

[] 内は話し合われた会議や2層ワーキングにて取り組み検討中のものを示す

議論 2

推奨テーマ「地域共生社会の実現に向けた取組みへの着手」

「多問題を抱える世帯」への支援

- (1) 多問題を抱える世帯への対応の現状
- (2) 見えてきた課題と必要な取り組み

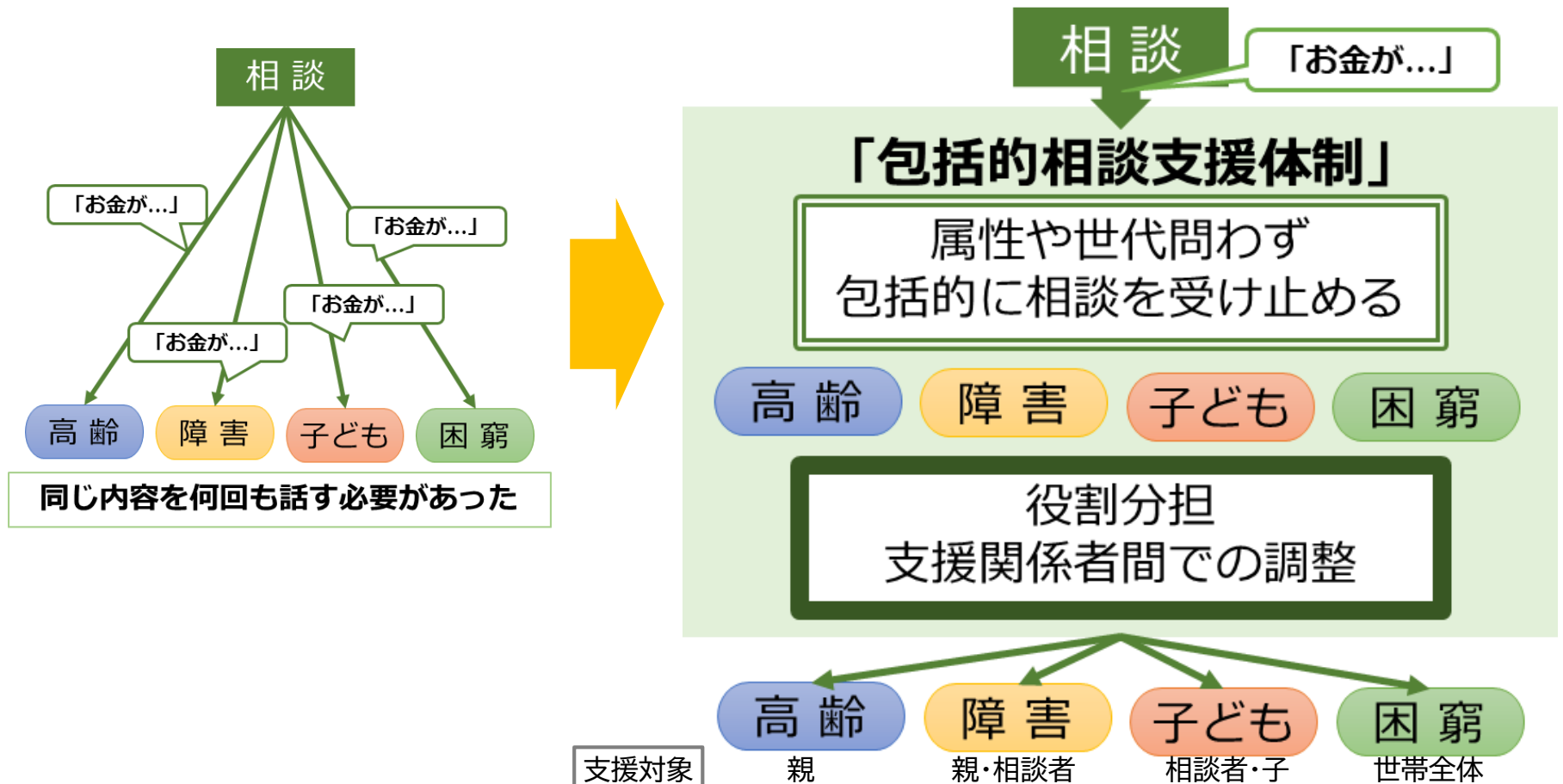
参考：包括的相談支援体制の充実に向けて

【例えば】「お金がないんです。」 3歳児を育てる20代市民からの相談。

詳細を聞くと…：相談者と3歳の子、相談者の親と3人暮らし。

相談者は離婚後、精神的ストレスから仕事を辞め、通院中。

就労し3人の生活を支えていた相談者の親が脳梗塞で入院、来週退院予定。



今後のテーマ設定について

地域包括ケア推進会議や2層ワーキングでの 検討・取組の推奨テーマ

○地域共生社会の実現に向けた取組み

○フレイル・認知症などリスクを抱える方の
早期発見・早期対応

- 各圏域での地域包括ケア推進会議や2層ワーキングについて、これらのテーマに沿った議題とし、地域ケア会議と2層ワーキングの連動を意識した取り組みを行う。
- 検討・取組の結果を再び市地域ケア会議にて集約する。